

お寺のデイサービス

還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

<http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺還る家ともに

還る家 ともに日誌

新年会

ドンパン節にあわせた銭太鼓おどり

花笠音頭に合わせた とっくり踊り



高齢（恒例？）となったフラダンス（盆踊り？）



青ちゃんのつぶやき

「うちの父ちゃんは優しかったぁ」「うちの父ちゃんは立派な人だったぁ」「うちの父ちゃんはあ
たしを、あの世からみてるんかなぁ」・・・ひえー すごーい亡くした父ちゃんを今でも、そう思
えるなんて素晴らしい。果たして、あたしはそう思えるか！！理想か？希望か？それ、何ぞや？
（笑）「世間では、女は受身だというでしょ。ところが、違うんだよ。キャッチボールに例えてご
らん。どんなにすばらしいピッチャー200キロの速球を投げたとしよう。受け止めるキャッチャー
がいなければ、取れなくては、球は生きない。男の投げる球を女が受け止める。つまり、世の中、
女がいなくては、男は生きていけない。分かるか？」うーん・・・と、うなずいてしまった。じゃあ
さっ、あたしは、女ジャン！！ここで女であるというすばらしさを実感してしまったのである。
（笑）その人しか体験していない人生なのだけれども、人の歩む道の辛さを感じたことのある人。
コミュニケーションの弱さを持っている人。自分らしくひっそりと生きてみたいと願う人。何かに傷つ
いたときの傷を抱えて独自の身の守り方を持っている人。病を抱えている人。沢山の知識を持って
いる人。優しさをいっぱい持っている人。「ポケちゃったぁ、ポケちゃったぁこんなに自分になる
なんて・・・」と自分を責めている人。それぞれだよ。いいじゃん。この世にポケ社会があったっ
て！！そういう私も既にポケが入っているのである。（笑）そう伝えると、みんな笑顔。ポケデイ
とでも言おうか？触れ合っていると、体温を感じ、何かしら伝わってくるものを感じ、援助してい
るつもりで、実は、数倍も援助されているんだよね！！ほら、沢山グューしてあげる。延長線で
時間を重ねていくことが出来れば、お互いに幸せジャン。では？と思う今日この頃である。寒いか
ら風邪ひかないでね！！あーした天気になーれ！！

青木 晴美

編集後記

長男のバスケットのお母さん仲間に「成田さんに前から言いたいことがあったのよ。」と声をかけられ、「また、何かご迷惑をかけましたー？・・・」「いえいえ。私が戸塚に引っ越してきて、知り合いもおらず、頼る人もいなくて、寂しい気持ちで、町を歩いていると、善了寺の看板に、文句は忘れたけど、“いつでも守っているよ”という意味の言葉が書いてあり、何かあったら、最悪の時は、ここに来ればいいんだ。と思えたから、がんばれたんだよ。」との事。「仏様って、いつでもどこでも、誰にでも、光を照らして守ってくれるから、仏様の一人働きなんだよ。」と、自然に仏様に感謝して、手が合わさります。坊

ボランティアさん 敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ
安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
有働 桂子	飯島 慶子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	美濃口静子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	大金スエ子
金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	松村 節子

おねし

古いタオルや、古い布など、たくさん持ってきていただいて、ありがとうございました。使いやすい大きさに切って、有効に使わせていただきます。ありがとうございました。いつも、皆さんがすぐに対応して下さるので、大変助かります。

ボランティアさん募集

お話相手、食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸などの趣味活動など、ご都合にあわてお力をお貸しください。詳細はお問い合わせください。

